

日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会(JIAIO)

2022 年度事業報告

1. 理事会の組織

理事長 原淵保明

理事 猪原秀典、岩井 大、大久保公裕、太田伸男、岡野光博、清水猛史、竹内万彦
竹内裕美、田中康広、保富宗城、松原 篤、守本倫子、山田武千代、吉川 衛
吉崎智一

監事 黒野祐一、藤枝重治

顧問 岡本美孝、川内秀之、鈴木賢二

常任幹事 神前英明、櫻井大樹、高野賢一、高原 幹、寺田哲也、花澤豊行、濱田聡子
兵 行義、松延 毅、室野重之、森 恵莉、森田由香

2. 第 2 回総会・学術講演会の開催

会長:松原 篤(弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学講座)

年次幹事:高畑淳子(弘前大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学講座)

会期:2022年4月14日(木)~16日(土)

会場:ホテルニューキャッスル弘前

3. 理事会の開催

(1)2022 年度第 1 回

日時:2022年4月14日(木) 7時30分~9時

場所:ホテルニューキャッスル弘前 2階「曙の間」

(2)2022 年度第 2 回

日時:2022年7月25日(月) 17時~18時30分

場所:Zoomを用いたオンライン会議

(3)2022 年度第 3 回

日時:2023年1月13日(金) 17時30分~19時30分

場所:Zoomを用いたオンライン会議

4. 各種委員会報告

(1) 細則第7条 2 項によって定められた理事の職務を補佐する常設委員会

庶務委員会

- ・2022 年 12 月 31 日現在会員数
名誉会員 7 名、顧問 3 名、正会員 1,070 名、正会員(70 歳以上)51 名、
賛助会員 15 社、臨時会員 44 名 計 1,190 名
- ・2022 年度入退会状況
入会:正会員 50 名、賛助会員 1 社
退会:名誉会員 1 名(武田一雄先生ご逝去)、正会員 50 名
- ・新任評議員の就任依頼および推薦を行った。

財務委員会

- ・2022 年度予算の執行および 2023 年度予算案の策定を行った。

会則委員会

- ・必要に応じて会則および各種規則の見直しと改定案の検討ならびに提案を行った。

学会誌編集委員会

- ・会誌 2 巻 1 号~4 号をオンラインにて刊行した。
- ・優秀論文賞候補者の推薦を行った。
- ・コラム(「研究室だより」、「留学体験記」)の依頼を開始した。

広報委員会

- ・会員専用ページの充実を図った。(男女共同参画委員会第 2 回座談会記録の掲載、
学術講演会ピックアップ動画の掲載)
- ・会員向けにメールマガジンを配信した。

渉外委員会

- ・賛助会員増加に向けて趣意書を作成し入会依頼を行った結果、1 社の入会があっ
た。現在の賛助会員数 13 社(プラチナ 1 社、ゴールド 1 社、シルバー5 社、ブ
ロンズ 8 社)

社療委員会

- ・特になし

企画委員会

- ・各関連委員会と連絡の上、第3回総会学術講演会における企画の調整を行った。
- ・ダイバーシティ推進委員会:学会企画を行った。
- ・医用エアロゾル研究推進委員会:ネブライザーシンポジウム企画を行った。
- ・上気道感染症対策・抗菌薬適正使用検討委員会:抗菌薬適正使用セミナー企画
を行った。

ダイバーシティ推進委員会

- ・男女共同参画からダイバーシティ推進委員会と名称を変更した。

- ・第 3 回学術講演会にて若手医師が研究も行うための環境整備について討論できるように男女若手医師の「臨床から研究へ」プログラムを企画立案した。

国際化推進委員会

- ・第 2 回総会・学術講演会において、Live 留学セッションを企画した。
- ・広報委員会と協力し、ホームページの英語版作成、アレルギー学、免疫学、感染症学などの国際学会研究会関連情報提供を行った。
- ・第 3 回総会・学術講演会において、Live 留学セッションを企画する。
- ・第 4 回総会・学術講演会の企画協力を行う。

将来構想委員会

- ・企画委員会、男女共同参画委員会と合同で行ったアンケート調査を集計した
- ・臨時会員に正会員として加入していただく方法について理事および評議員にアンケート調査を行い、加入のご案内を行った。

選挙委員会

- ・役員選挙を実施した。
- ・投票方法をオンラインとすることとし、会則委員会と審議を行い投票方法に関連する会則細則を変更した。

学術委員会

- ・学会賞の選考を行った。
- ・第 2 回総会・学術講演会において奨励賞の選考を行った。
- ・編集委員会からの推薦候補に基づき、優秀論文賞の選考を行った。

(2)細則第7条 3 項によって定められた理事の職務を補佐する常設委員会

医用エアロゾル研究推進委員会

- ・第 3 回総会・学術講演会においてプログラムを企画した。
- ・理科研、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会・内閣官房との共同研究「スーパーコンピューター富岳を用いた診察室内飛沫実験」を第 124 回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会にて発表予定

三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス委員会

- ・2020 年(3 回目:41 薬剤、目標 1,000 株)のサーベイランスは、全国 40 施設で 2022 年 12 月まで菌株の収集を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で株数が伸びない為、2023 年 4 月まで延長している。

ICD 講習会委員会

- ・第 413 回 ICD 講習会のプログラムを企画した。

(3)細則第 8 条によって定められたアドホック委員会

上気道感染症対策・抗菌薬適正使用検討委員会

- ・2021 年度に行った会員向けアンケート(急性中耳炎、急性鼻副鼻腔炎、急性咽頭・扁桃炎を対象とした経口抗菌薬使用の現状)の結果を基に、「総説:耳鼻咽喉科頭頸部外科領域感染症における抗菌薬の適正使用の推進と新規抗菌薬開発」を日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会会報(125 巻 11 号 2022 年 11 月 20 日発行)に掲載した。
- ・気道感染症の抗菌薬適正使用に関する提言の改訂(2022 年 12 月 28 日)に賛同した。

鼻アレルギー診療ガイドライン委員会

- ・2023 年度内の改訂を目指し、委員会を開催した。ホームページより、2023 年 4 月末日までパブリックコメントを募集中である。

口腔アレルギー症候群診療ガイドライン委員会

- ・原稿案を理事会へ提出した。
- ・外部評価委員の評価後、理事会へ再提出し、パブリックコメントを募集する。その後、日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会学術委員会へ評価を依頼する予定である。

小児急性中耳炎診療ガイドライン委員会

- ・2024 年度での改訂に向けて準備を行った。

急性扁桃炎・咽頭炎ガイドライン委員会

- ・作成の準備を行った。

ネブライザー療法の手引き・指針改訂委員会

- ・急性鼻副鼻腔炎に対するネブライザー療法の手引き 2016 年版に対し、新型コロナウイルス感染症対策を盛り込み、改訂を行う準備をしている。特に、消毒・機器管理の内容を中心に改訂をする予定である。

基礎研究者育成委員会

- ・基礎演題への理解を深めること、および若手研究者の育成を目的として、第 3 回総会・学術講演会においてセッションを企画した。

小児アレルギー性鼻炎診療の手引き委員会

- ・小児アレルギー性鼻炎患者の急増やアレルギー性鼻炎の低年齢化を背景にして、村上信五日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会理事長からの要請で日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会・日本鼻科学会・日本小児耳鼻咽喉科学会が 3 学会合同で小児アレルギー性鼻炎診療の手引きを作成することになった。

5. メールマガジンの配信

第20号 2022年1月7日

- ① 2021年度奥田記念花粉症学等学術顕彰財団学術賞募集のご案内

第21号 2022年2月16日

- ① 上気道感染症対策・抗菌薬適正使用検討委員会からのアンケート依頼

第22号 2022年3月31日

- ① 学会誌発行のご案内(2巻1号)

第23号 2022年4月20日

- ① 第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会写真ダウンロードのご案内

第24号 2022年6月30日

- ① 抄録集発行のご案内(第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会)
- ② 学会誌発行のご案内(2巻2号)
- ③ 第3回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会総会・学術講演会ホームページ開設のご案内
- ④ 会員専用ページ「ピックアップ動画(第2回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会)」掲載のご案内

第25号 2022年7月1日

- ① 第3回特別賞および学会賞募集のご案内

第26号 2022年8月26日

- ① 第3回特別賞および学会賞募集のご案内(第2報)

第27号 2022年9月30日 8:45:24

- ① 学会誌発行のご案内(2巻3号)

第28号 2022年10月28日

- ① 第3回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会 演題募集開始のご案内

第29号 2022年11月17日

- ① 第3回日本耳鼻咽喉科免疫アレルギー感染症学会演題募集期間延長のご案内

第30号 2022年12月28日

- 学会誌発行のご案内(2巻4号)

以上